

平成 15 年 8 月 教 育 長 定 例 記 者 会 見 資 料

事 項	内 容	備 考																																																		
県立高等学校再編整備の前期実施計画（平成16年度実施対象校）について	1 県立高等学校再編整備の前期実施計画（平成15年度～平成18年度）について 「県立高等学校再編整備の基本計画」に基づき、平成15年度から平成18年度までを計画期間とする「県立高等学校再編整備の前期実施計画」を平成15年2月に策定し、公表しましたが、そのうち、平成16年度実施対象校の概要がまとまりましたので、お知らせします。	高校教育課 高校教育改革推進室担当 （内線5248）																																																		
	2 平成16年度実施対象校																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">再編の内容</th> <th colspan="2" style="width: 45%;">全日制課程の単位制高等学校</th> <th colspan="2" style="width: 35%;">総合学科の高等学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象高校</td> <td style="text-align: center;">日立第一高等学校</td> <td style="text-align: center;">水海道第一高等学校</td> <td style="text-align: center;">大子清流高等学校（校名は案） （大子第一及び大子第二の統合による新高校）（3ページ参照。）</td> <td style="text-align: center;">鉾田第二高等学校</td> </tr> <tr> <td>設置場所</td> <td>日立市若葉町3-15-1</td> <td>水海道市亀岡町2543</td> <td>久慈郡大子町大字大子224 （大子第一高等学校の校地利用）</td> <td>鹿島郡鉾田町大字鉾田1158</td> </tr> <tr> <td>設置内容</td> <td style="text-align: center;">単位制の導入</td> <td style="text-align: center;">単位制の導入</td> <td>大子第一（普通科1，農業科1，森林科学科1），大子第二（普通科3） 総合学科（単位制）4 森林科学科 1</td> <td>普通科6，家政科1 総合学科（単位制）7</td> </tr> <tr> <td>設置学科</td> <td style="text-align: center;">普通科</td> <td style="text-align: center;">普通科</td> <td style="text-align: center;">総合学科 森林科学科</td> <td style="text-align: center;">総合学科</td> </tr> <tr> <td>募集学級（募集定員）</td> <td style="text-align: center;">8学級 （320人）</td> <td style="text-align: center;">7学級 （280人）</td> <td>総合学科 4学級（160人） 森林科学科 1学級（40人）</td> <td style="text-align: center;">7学級 （280人）</td> </tr> <tr> <td>通学区域</td> <td style="text-align: center;">全県</td> <td style="text-align: center;">全県</td> <td style="text-align: center;">全県</td> <td style="text-align: center;">全県</td> </tr> <tr> <td>学期制</td> <td style="text-align: center;">2学期制</td> <td style="text-align: center;">2学期制</td> <td style="text-align: center;">検討中</td> <td style="text-align: center;">2学期制</td> </tr> <tr> <td>改編のねらい</td> <td> 単位制を導入することにより、生徒の多様な希望に応じた教育課程を編成し、生徒一人一人の学力の向上を目指す。 ガイダンスなどきめ細かな指導を通して、生徒一人一人の主体的な学習活動を促し、自ら学ぶ意欲や態度の育成を図る。 </td> <td> 単位制を導入することにより、生徒の多様な希望に応じた教育課程を編成し、生徒一人一人の学力の向上を目指す。 ガイダンスなどきめ細かな指導を通して、生徒一人一人の主体的な学習活動を促し、自ら学ぶ意欲や態度の育成を図る。 </td> <td> 総合学科に改編することにより、自己の進路への自覚を深めさせるとともに、多様化した生徒の個性、能力、進路希望等に応じて様々な普通科目や専門科目を開設することによって、生徒一人一人の進路希望の実現を図る。将来の職業選択を視野に入れた進路ガイダンスのほか、個人面談の徹底、習熟度別授業などの充実を図る。地域の産業の特性を踏まえるとともに、森林や環境について学習できる県内唯一の学科である森林科学科を併置する。 </td> <td> 総合学科に改編することにより、自己の進路への自覚を深めさせるとともに、多様化した生徒の個性、能力、進路希望等に応じて様々な普通科目や専門科目を開設することによって、生徒一人一人の進路希望の実現を図る。将来の職業選択を視野に入れた進路ガイダンスのほか、個人面談の徹底、習熟度別授業などの充実を図る。 </td> </tr> <tr> <td>改編の主な内容</td> <td> 多様な科目開設 開設科目は、学年制時の49科目から56科目に増加。 大学教育につながる学校設定科目の開設 「国語探究」、「世界各国史研究」、「世界地誌研究」、「発展数学」、「英文講読」、「時事英語研究」など15科目設置。 </td> <td> 多様な科目開設 開設科目は、学年制時の39科目から66科目に増加。 大学教育につながる学校設定科目の開設 「源氏物語研究」、「儒学研究」、「現代社会研究」、「代数幾何特講」、「探究物理」、「造形基礎」など21科目設置。 </td> <td> 多様な科目開設 約100科目（森林科学科を含む。）を開設。16年度は19科目開設。（大子一は52科目、大子二は45科目開設している。） 総合学科の4系列 人文科学系列（文学・言語・地理歴史など人文科学に関する科目群） 自然科学系列（数学・理科など自然科学に関する科目群） 農業系列（農業を中心に農業関連産業等の内容をまとめた科目群） 福祉系列（福祉に関することを中心にまとめた科目群） 森林科学科 ・森と緑を育て、地球にやさしい環境の在り方を学習させることをねらいとして、開設科目のより一層の充実を図る。（学年制） （詳細は3ページ参照。） </td> <td> 多様な科目開設 開設科目を43科目から100科目以上に増加。 総合学科の6系列 人文科学系列（国語、地歴公民など人文社会科学に関する科目群） 自然科学系列（数学、理科など自然科学に関する科目群） 流通経営系列（ビジネス基礎、簿記、会計などの商業に関する科目群） ・簿記検定、ワープロ検定などを目指す。 情報メディア系列（情報処理に関する科目群） ・情報処理検定などを目指す。 生活科学系列（食品加工・食品産業やファッションデザインなどに関する科目群） ・食物調理技術検定、被服製作技術検定などを目指す。 福祉系列（介護や看護など福祉に関する科目群） ・介護福祉士、訪問介護員2級を目指す。 </td> </tr> </tbody> </table>		再編の内容	全日制課程の単位制高等学校		総合学科の高等学校		対象高校	日立第一高等学校	水海道第一高等学校	大子清流高等学校（校名は案） （大子第一及び大子第二の統合による新高校）（3ページ参照。）	鉾田第二高等学校	設置場所	日立市若葉町3-15-1	水海道市亀岡町2543	久慈郡大子町大字大子224 （大子第一高等学校の校地利用）	鹿島郡鉾田町大字鉾田1158	設置内容	単位制の導入	単位制の導入	大子第一（普通科1，農業科1，森林科学科1），大子第二（普通科3） 総合学科（単位制）4 森林科学科 1	普通科6，家政科1 総合学科（単位制）7	設置学科	普通科	普通科	総合学科 森林科学科	総合学科	募集学級（募集定員）	8学級 （320人）	7学級 （280人）	総合学科 4学級（160人） 森林科学科 1学級（40人）	7学級 （280人）	通学区域	全県	全県	全県	全県	学期制	2学期制	2学期制	検討中	2学期制	改編のねらい	単位制を導入することにより、生徒の多様な希望に応じた教育課程を編成し、生徒一人一人の学力の向上を目指す。 ガイダンスなどきめ細かな指導を通して、生徒一人一人の主体的な学習活動を促し、自ら学ぶ意欲や態度の育成を図る。	単位制を導入することにより、生徒の多様な希望に応じた教育課程を編成し、生徒一人一人の学力の向上を目指す。 ガイダンスなどきめ細かな指導を通して、生徒一人一人の主体的な学習活動を促し、自ら学ぶ意欲や態度の育成を図る。	総合学科に改編することにより、自己の進路への自覚を深めさせるとともに、多様化した生徒の個性、能力、進路希望等に応じて様々な普通科目や専門科目を開設することによって、生徒一人一人の進路希望の実現を図る。将来の職業選択を視野に入れた進路ガイダンスのほか、個人面談の徹底、習熟度別授業などの充実を図る。地域の産業の特性を踏まえるとともに、森林や環境について学習できる県内唯一の学科である森林科学科を併置する。	総合学科に改編することにより、自己の進路への自覚を深めさせるとともに、多様化した生徒の個性、能力、進路希望等に応じて様々な普通科目や専門科目を開設することによって、生徒一人一人の進路希望の実現を図る。将来の職業選択を視野に入れた進路ガイダンスのほか、個人面談の徹底、習熟度別授業などの充実を図る。	改編の主な内容	多様な科目開設 開設科目は、学年制時の49科目から56科目に増加。 大学教育につながる学校設定科目の開設 「国語探究」、「世界各国史研究」、「世界地誌研究」、「発展数学」、「英文講読」、「時事英語研究」など15科目設置。	多様な科目開設 開設科目は、学年制時の39科目から66科目に増加。 大学教育につながる学校設定科目の開設 「源氏物語研究」、「儒学研究」、「現代社会研究」、「代数幾何特講」、「探究物理」、「造形基礎」など21科目設置。	多様な科目開設 約100科目（森林科学科を含む。）を開設。16年度は19科目開設。（大子一は52科目、大子二は45科目開設している。） 総合学科の4系列 人文科学系列 （文学・言語・地理歴史など人文科学に関する科目群） 自然科学系列 （数学・理科など自然科学に関する科目群） 農業系列 （農業を中心に農業関連産業等の内容をまとめた科目群） 福祉系列 （福祉に関することを中心にまとめた科目群） 森林科学科 ・森と緑を育て、地球にやさしい環境の在り方を学習させることをねらいとして、開設科目のより一層の充実を図る。（学年制） （詳細は3ページ参照。）	多様な科目開設 開設科目を43科目から100科目以上に増加。 総合学科の6系列 人文科学系列 （国語、地歴公民など人文社会科学に関する科目群） 自然科学系列 （数学、理科など自然科学に関する科目群） 流通経営系列 （ビジネス基礎、簿記、会計などの商業に関する科目群） ・簿記検定、ワープロ検定などを目指す。 情報メディア系列 （情報処理に関する科目群） ・情報処理検定などを目指す。 生活科学系列 （食品加工・食品産業やファッションデザインなどに関する科目群） ・食物調理技術検定、被服製作技術検定などを目指す。 福祉系列 （介護や看護など福祉に関する科目群） ・介護福祉士、訪問介護員2級を目指す。
	再編の内容		全日制課程の単位制高等学校		総合学科の高等学校																																															
	対象高校		日立第一高等学校	水海道第一高等学校	大子清流高等学校（校名は案） （大子第一及び大子第二の統合による新高校）（3ページ参照。）	鉾田第二高等学校																																														
	設置場所		日立市若葉町3-15-1	水海道市亀岡町2543	久慈郡大子町大字大子224 （大子第一高等学校の校地利用）	鹿島郡鉾田町大字鉾田1158																																														
	設置内容		単位制の導入	単位制の導入	大子第一（普通科1，農業科1，森林科学科1），大子第二（普通科3） 総合学科（単位制）4 森林科学科 1	普通科6，家政科1 総合学科（単位制）7																																														
	設置学科		普通科	普通科	総合学科 森林科学科	総合学科																																														
	募集学級（募集定員）		8学級 （320人）	7学級 （280人）	総合学科 4学級（160人） 森林科学科 1学級（40人）	7学級 （280人）																																														
	通学区域		全県	全県	全県	全県																																														
学期制	2学期制	2学期制	検討中	2学期制																																																
改編のねらい	単位制を導入することにより、生徒の多様な希望に応じた教育課程を編成し、生徒一人一人の学力の向上を目指す。 ガイダンスなどきめ細かな指導を通して、生徒一人一人の主体的な学習活動を促し、自ら学ぶ意欲や態度の育成を図る。	単位制を導入することにより、生徒の多様な希望に応じた教育課程を編成し、生徒一人一人の学力の向上を目指す。 ガイダンスなどきめ細かな指導を通して、生徒一人一人の主体的な学習活動を促し、自ら学ぶ意欲や態度の育成を図る。	総合学科に改編することにより、自己の進路への自覚を深めさせるとともに、多様化した生徒の個性、能力、進路希望等に応じて様々な普通科目や専門科目を開設することによって、生徒一人一人の進路希望の実現を図る。将来の職業選択を視野に入れた進路ガイダンスのほか、個人面談の徹底、習熟度別授業などの充実を図る。地域の産業の特性を踏まえるとともに、森林や環境について学習できる県内唯一の学科である森林科学科を併置する。	総合学科に改編することにより、自己の進路への自覚を深めさせるとともに、多様化した生徒の個性、能力、進路希望等に応じて様々な普通科目や専門科目を開設することによって、生徒一人一人の進路希望の実現を図る。将来の職業選択を視野に入れた進路ガイダンスのほか、個人面談の徹底、習熟度別授業などの充実を図る。																																																
改編の主な内容	多様な科目開設 開設科目は、学年制時の49科目から56科目に増加。 大学教育につながる学校設定科目の開設 「国語探究」、「世界各国史研究」、「世界地誌研究」、「発展数学」、「英文講読」、「時事英語研究」など15科目設置。	多様な科目開設 開設科目は、学年制時の39科目から66科目に増加。 大学教育につながる学校設定科目の開設 「源氏物語研究」、「儒学研究」、「現代社会研究」、「代数幾何特講」、「探究物理」、「造形基礎」など21科目設置。	多様な科目開設 約100科目（森林科学科を含む。）を開設。16年度は19科目開設。（大子一は52科目、大子二は45科目開設している。） 総合学科の4系列 人文科学系列 （文学・言語・地理歴史など人文科学に関する科目群） 自然科学系列 （数学・理科など自然科学に関する科目群） 農業系列 （農業を中心に農業関連産業等の内容をまとめた科目群） 福祉系列 （福祉に関することを中心にまとめた科目群） 森林科学科 ・森と緑を育て、地球にやさしい環境の在り方を学習させることをねらいとして、開設科目のより一層の充実を図る。（学年制） （詳細は3ページ参照。）	多様な科目開設 開設科目を43科目から100科目以上に増加。 総合学科の6系列 人文科学系列 （国語、地歴公民など人文社会科学に関する科目群） 自然科学系列 （数学、理科など自然科学に関する科目群） 流通経営系列 （ビジネス基礎、簿記、会計などの商業に関する科目群） ・簿記検定、ワープロ検定などを目指す。 情報メディア系列 （情報処理に関する科目群） ・情報処理検定などを目指す。 生活科学系列 （食品加工・食品産業やファッションデザインなどに関する科目群） ・食物調理技術検定、被服製作技術検定などを目指す。 福祉系列 （介護や看護など福祉に関する科目群） ・介護福祉士、訪問介護員2級を目指す。																																																

平成15年8月教育長定例記者会見資料

事項	内容			備考		
<p>県立高等学校再編の前期実施計画（平成16年度実施対象校）について</p>	(つづき)			<p>高校教育課 高校教育改革推進室担当 (内線5248)</p>		
	再編の内容	学科改編			統合	通信制課程(単位制の導入)
	対象高校	水戸商業高等学校	竜ヶ崎第二高等学校		<p>大子清流高等学校 (校名は案。) (大子第一及び大子第二の 統合による新高校)</p>	水戸南高等学校
	設置場所	水戸市新荘3-7-2	龍ヶ崎市古城3087			水戸市白梅2-10-10
	設置内容	<p>商業科4 商業科3 情報処理科2 情報ビジネス科2 国際経済科1 国際ビジネス科2</p>	<p>商業科2 ビジネスマネジメント科1 情報コミュニケーション科1 *「商業に関する学科」として、くくり募集 を行う。 家政科1 人間文化科1</p>			通信制課程への単位制導入
	設置学科	商業に関する学科	<p>普通科 商業に関する学科 家庭に関する学科</p>			<p>普通科 家庭に関する学科</p>
	募集学級 (募集定員)	<p>商業科 3(120人) 情報ビジネス科 2(80人) 国際ビジネス科 2(80人)</p>	<p>普通科 3(120人) ビジネスマネジメント科 1(40人) 情報コミュニケーション科 1(40人) 人間文化科 1(40人)</p>			<p>普通科(300人) 被服科(80人)</p>
	通学区域	全県	全県(普通科を除く。)			居住地又は勤務先が茨城県
	学期制	2学期制	2学期制		(次ページ参照。)	2学期制
	改編のねらい	<p>商品の生産・流通・消費に関わる経済活動をビジネスとして捉え、どの学科も会計活用能力の育成を基本とし、それぞれの専門性を高め、多様な進路希望の実現を目指す。 従来の情報処理科を発展させ、ビジネスにおける情報活用能力の育成を目指す。 国際ビジネスに関する幅広い知識と技術の習得を目指すとともに、大学進学等に対応できる学力の向上を目指す。</p>	<p>企業の経営、経済活動に関する基礎的・基本的な知識を習得させるとともに、ビジネスの諸活動に関する情報を合理的に処理し、活用する能力と態度の育成を目指す。 人間の生活文化を健康・福祉・美の観点からとらえ、生活産業に従事するスペシャリストとしての基礎基本を習得させるとともに、介護体験学習等を通して、福祉への理解を深めさせ人格の形成を図る。</p>			
改編の主な内容	<p>全学科とも2年で全商簿記検定1級を目指した教育課程を編成する。 商業科：「簿記」、「会計」を中心として幅広い分野の科目を設定し、ビジネス全般に関する基礎知識を身に付けさせるとともに、生徒の興味・関心に応じて、「マーケティング」等の流通ビジネス分野、「文書デザイン」、「ビジネス情報」等の経営情報分野の科目を選択履修できるよう配慮し、マーケティング能力の育成を目指す。 情報ビジネス科：ビジネスにおける情報を適切に活用できる知識と技術を身に付けさせるため、「情報処理」、「プログラミング」、「ビジネス情報」に重点を置いた教育課程を編成する。全商情報処理検定1級を目指す。 国際ビジネス科：「国際ビジネス」、「英語実務」等の国際経済分野を学び、国際交流能力を高めるとともに、外国語を中心とした普通科目にも重点を置き、国際的なビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。全商英語検定1級及び英語力を生かした進学を目指す。</p>	<p>ビジネスマネジメント科：「経済活動と法」や「国際ビジネス」等に重点を置いた教育課程を編成し、企業経営の基礎的知識や技能の習得を目指すとともに、ビジネス会計のエキスパートを育成する。日商簿記検定1~2級を目指す。 情報コミュニケーション科：「ビジネス情報」、「プログラミング」などの科目に重点を置き、情報通信ネットワークシステムを構築するための知識や技能を習得させ、高度な情報発信能力の育成を図る。システムアドミニストレーター初級を目指す。 人間文化科：「家庭看護・福祉」、「発達と保育」など福祉に関する科目に介護体験学習等を取り入れて福祉に関する学習を深めるとともに、生徒の希望に応じて「服飾文化コース」、「服飾文化」、「被服製作」など衣生活分野の科目を履修。と「食文化コース」、「フードデザイン」、「調理」など食生活分野の科目を履修。とに分けて、それぞれのコースで専門性の高い内容を学習させる。保育、被服、食物等の検定試験合格を目指す。</p>		<p>卒業単位は74単位以上とし、4年間で卒業する無理のない標準カリキュラムを設定する。 3年間で卒業を希望する生徒が、年次を超えて履修科目を選択できるようにする。 多様な生活歴・学習歴をもつ生徒が、一度修得した単位を生かし、自分のペースで学習を続け、卒業を目指すことができる。</p>		

平成 15 年 8 月 教育長 定例 記者 会見 資料

事 項	内 容	備 考									
県立高等学校再編整備の前期実施計画（平成16年度実施対象校）について	3 大子地区新高等学校の概要	高校教育課 高校教育改革推進室担当 （内線5248）									
	基本的な枠組み		(1) 開校時期：平成16年4月。設置は県立学校設置条例改正時（第3回定例会予定） 大子第一高等学校と大子第二高等学校は平成16年度から生徒の募集を停止する。 (2) 設置場所：現有の大子第一高等学校の校地や校舎を利用する。 (3) 課程：全日制課程 (4) 設置学科：総合学科（単位制）、森林科学科 (5) 募集学級及び募集定員：総合学科 4学級 160人 森林科学科 1学級 40人 (6) 総合学科の設置系列：4系列（人文科学、自然科学、農業、福祉）								
	校名（案）		茨城県立大子清流高等学校								
	校名の由来		・「大子」は地名であり、所在地を明示する。 ・「清らかな水の流れとともに清廉な人物、貴い恵み」を意味する「清流」は、大子の象徴であり全ての流れを集めている久慈川をイメージするとともに「自我を確立し、21世紀を担う心豊かな人間性を育む」新校の教育目標に合致する。								
	選定経過		大子地区新高校校名候補選定委員会（1）で、大子町高等学校再編対策協議会（2）と大子地区新校準備委員会（3）で検討した校名候補案について、複数案に絞り、県教育長に提出した。この複数案について、知事と教育委員会とで協議し、条例提出案を「茨城県立大子清流高等学校」とすることを決めた。 1 委員長に飯村大子町長をあて、委員7名を構成員とする県教育庁で設置した組織。 2 会長に飯村大子町長、副会長に吉成大子町議会議長をあて、委員29名、顧問1名を構成員とする大子町で設置した組織。 3 委員長に根本大子第一高校長、副委員長に松本大子第二高校長をあて、委員15名を構成員とする県教育庁で設置した組織。								
	教育方針		人間尊重の精神を基盤として、社会の変化に主体的に対応できる、創造性や国際性に富む心豊かな人間を育成する。								
	校訓		「自律」「創造」「友愛」								
	教育目標		(1) 自我を確立し、21世紀を担う心豊かな人間性を育む。 (2) 一人ひとりの適性、興味・関心に基づく主体的な学習を尊重し、希望する進路の実現を図る。 (3) 個性を尊重し、生涯にわたる人間形成の基礎を培い、地域社会の有為な形成者として必要な資質を養う。								
教育課程編成	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;"> (1) 総合学科 生徒の進路希望に応じた教育課程を編成し、個に応じた学習を展開する。 ・総合学科では、1年次に「産業社会と人間」の科目を開設するとともに徹底した進路ガイダンスを行う。 総合学科の4系列 人文科学系列(文学・言語・地理歴史など人文科学に関することを中心にまとめた科目群) ・・・・文科系大学への進学や就職に対応。 自然科学系列(数学・理科など自然科学に関することを中心にまとめた科目群) ・・・・理科系大学への進学や就職に対応。 農業系列(農業を中心に農業関連産業等の内容をまとめた科目群) ・・・・農業系大学への進学や農業自営、就職に対応。 福祉系列(福祉に関することを中心にまとめた科目群) ・・・・福祉系大学への進学や福祉関連施設への就職に対応。 2年次、3年次に多様な選択科目（総合選択・自由選択）を開設する。（表参照。） 取得可能な主な資格 ・農業系列では、危険物取扱者（丙種・乙種4類）、大型特殊免許（農耕用）等の資格取得を目指す。 ・福祉系列では、介護福祉士国家試験受験資格、訪問介護員2級の資格が得られる。 </td> <td style="width: 5%;"> 系列 科目 </td> <td style="width: 45%;"> 総合選択科目例（2、3年次） </td> <td style="width: 35%;"> 自由選択科目例（2、3年次） </td> </tr> <tr> <td> 人文科学 </td> <td> 国語表現、現代文、古典、古典講読、日本史B、地理B、世界史B、数学、数学A・B・C、生物、化学、物理、理科総合B、英語、リーディング、ライティング、オーラルコミュニケーション、など </td> <td> 音楽、美術、書道、スポーツ、総合英語、生活英語、調理、栄養、発達と保育、漢字演習、情報処理、文書デザイン、数学基礎、数学演習、危険物取扱講座、簿記会計、郷土史、日本史A、時事英語、被服製作、食品衛生、奥久慈の茶とコンニャク、など </td> </tr> <tr> <td> 自然科学 </td> <td> 農業科学基礎、農業情報処理、動物資源、野菜、食品製造、グリーンライフ、農業経営プロジェクト、草花、果樹、農業機械、生物活用、など </td> <td> 家庭介護・福祉、社会福祉基礎、社会福祉援助技術、基礎介護、社会福祉実習、看護基礎医学、社会福祉制度、など </td> </tr> </table>	(1) 総合学科 生徒の進路希望に応じた教育課程を編成し、個に応じた学習を展開する。 ・総合学科では、1年次に「産業社会と人間」の科目を開設するとともに徹底した進路ガイダンスを行う。 総合学科の4系列 人文科学系列(文学・言語・地理歴史など人文科学に関することを中心にまとめた科目群) ・・・・文科系大学への進学や就職に対応。 自然科学系列(数学・理科など自然科学に関することを中心にまとめた科目群) ・・・・理科系大学への進学や就職に対応。 農業系列(農業を中心に農業関連産業等の内容をまとめた科目群) ・・・・農業系大学への進学や農業自営、就職に対応。 福祉系列(福祉に関することを中心にまとめた科目群) ・・・・福祉系大学への進学や福祉関連施設への就職に対応。 2年次、3年次に多様な選択科目（総合選択・自由選択）を開設する。（表参照。） 取得可能な主な資格 ・農業系列では、危険物取扱者（丙種・乙種4類）、大型特殊免許（農耕用）等の資格取得を目指す。 ・福祉系列では、介護福祉士国家試験受験資格、訪問介護員2級の資格が得られる。	系列 科目	総合選択科目例（2、3年次）	自由選択科目例（2、3年次）	人文科学	国語表現、現代文、古典、古典講読、日本史B、地理B、世界史B、数学、数学A・B・C、生物、化学、物理、理科総合B、英語、リーディング、ライティング、オーラルコミュニケーション、など	音楽、美術、書道、スポーツ、総合英語、生活英語、調理、栄養、発達と保育、漢字演習、情報処理、文書デザイン、数学基礎、数学演習、危険物取扱講座、簿記会計、郷土史、日本史A、時事英語、被服製作、食品衛生、奥久慈の茶とコンニャク、など	自然科学	農業科学基礎、農業情報処理、動物資源、野菜、食品製造、グリーンライフ、農業経営プロジェクト、草花、果樹、農業機械、生物活用、など	家庭介護・福祉、社会福祉基礎、社会福祉援助技術、基礎介護、社会福祉実習、看護基礎医学、社会福祉制度、など
(1) 総合学科 生徒の進路希望に応じた教育課程を編成し、個に応じた学習を展開する。 ・総合学科では、1年次に「産業社会と人間」の科目を開設するとともに徹底した進路ガイダンスを行う。 総合学科の4系列 人文科学系列(文学・言語・地理歴史など人文科学に関することを中心にまとめた科目群) ・・・・文科系大学への進学や就職に対応。 自然科学系列(数学・理科など自然科学に関することを中心にまとめた科目群) ・・・・理科系大学への進学や就職に対応。 農業系列(農業を中心に農業関連産業等の内容をまとめた科目群) ・・・・農業系大学への進学や農業自営、就職に対応。 福祉系列(福祉に関することを中心にまとめた科目群) ・・・・福祉系大学への進学や福祉関連施設への就職に対応。 2年次、3年次に多様な選択科目（総合選択・自由選択）を開設する。（表参照。） 取得可能な主な資格 ・農業系列では、危険物取扱者（丙種・乙種4類）、大型特殊免許（農耕用）等の資格取得を目指す。 ・福祉系列では、介護福祉士国家試験受験資格、訪問介護員2級の資格が得られる。	系列 科目	総合選択科目例（2、3年次）	自由選択科目例（2、3年次）								
人文科学	国語表現、現代文、古典、古典講読、日本史B、地理B、世界史B、数学、数学A・B・C、生物、化学、物理、理科総合B、英語、リーディング、ライティング、オーラルコミュニケーション、など	音楽、美術、書道、スポーツ、総合英語、生活英語、調理、栄養、発達と保育、漢字演習、情報処理、文書デザイン、数学基礎、数学演習、危険物取扱講座、簿記会計、郷土史、日本史A、時事英語、被服製作、食品衛生、奥久慈の茶とコンニャク、など									
自然科学	農業科学基礎、農業情報処理、動物資源、野菜、食品製造、グリーンライフ、農業経営プロジェクト、草花、果樹、農業機械、生物活用、など	家庭介護・福祉、社会福祉基礎、社会福祉援助技術、基礎介護、社会福祉実習、看護基礎医学、社会福祉制度、など									
その他	(1) 新校準備委員会 大子第一高等学校長、大子第二高等学校長、県教育庁高校教育課高校教育改革推進室長等を構成員とし、県教育庁で設置した。教育目標、教育課程の編成、入学者選抜などの検討を行っている。 (2) 大子第一高等学校・大子第二高等学校の在校生について ア 平成15年度までに入学した生徒は、それぞれの学校で、入学時に示された教育課程を履修して卒業する。 イ 在校生の学習希望や進路希望等に配慮し、適切に対応していく。										